



ネイチャー通信 センター

鳥の色の不思議

初夏、子育ての時期を迎えた小鳥たちは、一年で一番美しい姿になります。赤い羽のベニマシコ、青い羽のルリビタキ、黄色い羽のキビタキなど、オスとメスで異なる色をしている鳥たちの多くは、オスがとても色鮮やかな姿になります。

色鮮やかで美しい鳥の1つに、カワセミという鳥がいます。春から夏の間根室の河川を訪れるカワセミは、鮮やかな青色の羽をしており、水辺の宝石ともいわれるほどです。しかし、この羽から色素を取り出すことはできないそうです。

鳥の羽の中に含まれる色素は、主に体内で合成される黒や灰色、茶色を作るメラニン、食べ物から取り込まれる赤や黄色を作るカロチノイド、フクロウの仲間の茶色やエボシドリ仲間の赤や緑を作るポルフィリンがありますが、色素の種類は決して多くありません。比較的地味な色の色素しか持たない鳥たちの羽が、なぜあれほど色に富んで見えるかという、鳥の羽を構成する羽枝の複雑で繊細な構造層に反射し屈折した光が、さまざまな色を作り出して

いるのだそうです。

鳥たちの色鮮やかな姿は、仲間を見分けたり、繁殖相手を決めたりするためといわれています。鳥は人よりも広い範囲の光の波長を認識することができ、人にはオスとメスが同じ色に見えるツバメも、鳥が見ることができる紫外線域で写真撮影すると異なって見えることが最近ではわかっています。鳥たちは、私たちの想像を超える豊かな色の世界に暮らしています。

レンジャー 手嶋 洋子



水辺の宝石ともいわれるカワセミ

「いっしょにあそぼう」に参加してみませんか

子育て中の親子が、一緒にいろいろな遊びを楽しむ「いっしょにあそぼう」の参加者を募集しています。

日時 6月19日(火)10時
場所 総合文化会館多目的ホール
対象者 就学前の児童
(乳児同伴の方には託児を用意)
申込先 電話受付(当日参加可)
募集期限 開催当日まで受付
申込・問合せ先 子育て相談所
TEL (24)3482番



根室市の人口

平成24年5月1日現在()前年同月比
人口 **28,915**人 (-442)
男 **13,909**人 (-192)
女 **15,006**人 (-250)
世帯数 **12,925**世帯 (-96)

広報ねむろ 2012 6月号 No.866
発行 根室市役所総務課
印刷 根室印刷株式会社

編集後記
ねむろ
アングル
■先日、初めて「もちまき」を取材しました。紅白のもちが宙を舞い、集まったたくさんの人がそれを拾い合う様子は、圧巻の光景でした。参加した誰一人ケガなく笑顔で引き上げていく姿にベテランの貫録を見たりがします。(H)

平成24年度国民健康保険短期人間ドックの実施

根室市国民健康保険では、疾病の予防、早期発見のため「短期人間ドック(日帰り)」を実施しています。

対象 国民健康保険の被保険者で、受診時の年齢が40歳から74歳の方。
定員 50人(定員締切)
受付 随時受付
料金 5,000円
実施機関 市立根室病院
受診日 受付後に実施機関から連絡
申込・問合せ先 市保健課国保・年金担当
TEL (23)6111番 内線2112・2113

災害発生・被害の恐れのある場合や、普段の生活で不安に思うことなどの相談を24時間受け付けます。

消防・災害相談ダイヤル
(24)0119番

